



寄り添い 伸ばす

荒川区立原中学校

学校だより

3月号-2

令和5年3月24日

荒川区立原中学校

校長 水井 雅史

『 別れと出会い 』

校長 水井 雅史



校庭の桜が満開となりました。卒業式も無事終わり、102名の生徒たちが立派に本校を巣立ってゆきました。卒業式での在校生の態度も素晴らしく、大きな成長を感じました。保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動に対しまして、深い御理解、温かい御支援・御協力をいただきありがとうございました。深く感謝申し上げます。

さて、3月、4月は、別れと出会いの季節で

す。今年度は、東京都教育委員会から、3月中に生徒と教員がお別れをする機会をつくるという方針が示され、3月21日には、教員の異動がプレス発表されました。そこで、本校では、3月24日の修了式のあと、離任式を行い、お別れの機会を作りました。卒業生につきましては、お別れの機会を3月24日に別途時間を設



定して行いました。保護者の皆様におかれましては、この学校だより(最終号)の中で、教員の異動とメッセージを掲載させていただきましたので、ご覧いただきましたら幸いです。

なお、転入予定の教職員、他の教職員の異動につきましては、4月になってから、改めて書面で発表させていただきます。1年間ありがとうございました。

